



I Peace, Inc. (アイ・ピース株式会社)

809 San Antonio Road, Suite 7, Palo Alto, California 94303 U.S.A.

WEB: <https://ipeace.com/>

2024 年 12 月 23 日

I Peace, Inc.

アイ・ピース、GMP iPS 細胞の累計 100 ラインの樹立を達成
高品質 iPS 細胞の安定的な量産能力が需要家に認められた証

アイ・ピース (I Peace) は、累積で iPS 細胞ライン作製数が 100 ラインに到達いたしました。このことにより、アイ・ピース (I Peace) は名実ともに世界有数の GMP iPS 細胞の製造経験を持つ企業となり、グローバル規制に準拠して GMP iPS 細胞を効率的に製造する豊富な経験を持つに至りました。

これまでに作製された GMP iPS 細胞には、Off the shelf の QC 済 Master cell stock、米国の大多数の人口をカバーできる HLA スーパードナーの iPS 細胞、CDMO サービスによる特定細胞、個人向け iPS 細胞バンキングサービスによる iPS 細胞など、様々な GMP iPS 細胞が含まれます。樹立された GMP iPS 細胞ラインは米国/日本/EU の規制ガイドラインに準拠した製造施設において作製されています。また、弊社は米国/日本/EU 基準もしくは ISO17025 に準拠した QC を行う能力を持ちます。。

2015 年の創業以来 iPS 細胞量産技術の開発とマーケットの開拓を並行して進めてきた結果、100 ラインの iPS 細胞製造に至りました。

私たちアイ・ピースは、今後さらに多くの企業に iPS 細胞と細胞関連の製造受託(CDMO) サービスを提供し、iPS 細胞由来の医療がより身近なものとなるよう、更なる貢献を重ねてまいります。

アイ・ピース (I Peace) について

iPS 細胞ならびに iPS 細胞由来細胞療法に特化する GMP 細胞開発製造受託企業アイ・ピース (<https://www.ipeace.com>) は、cGMP iPS 細胞の販売、及び医療用細胞の製造受託サービスをグローバルに展開しています。京都大学山中伸弥教授の研究室出身で、世界で初めてヒト iPS 細胞の樹立成功を報告した論文の第二著者でもある田邊剛士によって 2015 年に立ち上げられた会社です。iPS 細胞の開発当初から研究に従事してきた田邊は、アイ・ピースを通じ iPS 細胞を全ての人々の手に届くものとすることを目指し、日々革新的な技術開発に取り組んでいます。アイ・ピース独自の技術により、コンタミネーション

の懸念なく複数のドナー由来の iPS 細胞を並行して製造することができ、多数の iPS 細胞を適切な価格で提供することが可能となりました。PMDA・FDA 基準に沿った高品質細胞製品として弊社の iPS 細胞その他細胞製品を製薬会社・細胞医療開発会社に利用していただくことを通じ創薬・細胞医療開発を支援し、また、世界中の一人一人が自分自身の iPS 細胞を持つことにより将来に備えることができるように個人向けの iPS 細胞製造・バンクサービスを進めています。細胞医療が一日も早く患者さんの手が届くものとなるよう、再生細胞医療の一日も早い普及を目指しています。

I Peace, Inc.

創始者・CEO：田邊剛士 (Koji Tanabe)

創立：2015 年

本社所在地：米国カリフォルニア州パロアルト

日本子会社：I Peace, Ltd. (アイ・ピース株式会社)、京都市

iPS 細胞製造拠点 (Peace Engine Kyoto)：京都市

ウェブサイト <https://www.ipeace.com>